

国内ブリ類・マダイ・クロマグロ用ワクチン
(イリドウイルス、 α 溶血性レンサ球菌症)の開発・改良
共立製薬株式会社

実証事業の目的

- 戦略的養殖品目であるブリ、マダイ、クロマグロは、イリドウイルス及び α 溶血性レンサ球菌症による感染症の被害を受けている。
 - イリドウイルス症は抗菌剤による治療が不可能。
 - α 溶血性レンサ球菌症はAMR対策としての抗菌剤に頼らない対策が優先課題、新たな血清型も出現。
- これらの疾病を抑えるワクチンの開発と改良を実施

実証事業の概要

1. クロマグロ用イリドウイルス病、レンサ球菌症ワクチンの開発
2. ブリ類用レンサ球菌症ワクチン、イリドウイルスワクチン開発・改良
3. マダイ用イリドウイルスワクチン改良

【屋内試験】

- ◆ 基礎試験
- ◆ 候補株の選定
- ◆ 試作ワクチン製造
- ◆ 安全性、薬理試験 等

【野外試験】

- ◆ 有効性の評価
- ◆ 安全性の評価

動物用医薬品としての承認申請に必要なデータの取りまとめ

農林水産大臣に対するワクチンの承認申請

承認取得後、ブリ類・マダイ・クロマグロのワクチンを製造・販売し、主な戦略的養殖品目の当該疾病の発生防止に寄与